

周回コースで坊村へ戻ろうとし道迷い。渡渉ポイントは渡渉せずそのまま沢を進み滝が出た。尾根に自力であがり電波が入り救助を求め、ヘリでピックアップされた。

ルートは推測

コヤマノ岳

ワサビ峠

中峠

電波が通じた

渡渉点

滝



単独。武奈ヶ岳の経験はあまりなし。登山届未提出。地図、コンパスの携帯状況は不明、ただ、持っけていても使っていないor使えない状態だったと思われる。

11日（日）坊村より御殿山ルートを上がり、正午前後武奈ヶ岳山頂着。コヤマノ岳を経由する周回コースで坊村に戻ろうとし、奥の深谷へ下る。大橋小屋を過ぎ、渡渉ポイントは渡渉せず、沢右岸の通称「男道」（登山地図にある登山道は左岸、通称「女道」）を進み道迷い、時間切れビバーク。本人がどこを歩いたかあまりわかっていない状態なので、中峠～ヨキトウゲ谷を下ったのか、コヤマノ岳南稜を下ったかは不明。

12日、奥の深谷十九滝上の尾根（シャクシコバノ頭から西南方向に伸びる尾根）に自力であがり、電波が入り連絡が取れた。12日午後4時過ぎへりでピックアップ、無事救助。（HP参照）

登山届が未提出だと遭難した場合、搜索に時間がかかるのが通例。この事例は電波が通じたので助かったが、通じなければどうなっていたの分からない。また、単独登山は遭難リスクが通常よりも高くなるので慎重に行動したい。